

視点1：生涯スポーツ活動における施設の水準

1. 生涯スポーツに対する市民の意識について

令和4年度に行った「高岡市民の運動・スポーツに関する実態調査報告書」及び高岡市教育委員会のデータによる、市民の生涯スポーツに対する意識について以下に示す。

(1) 成人のスポーツ実施率

R4年…48.6% (H29年…30.8%)

※スポーツ実施率…スポーツ庁は、第3期スポーツ基本計画（R4.3）において、「成人のスポーツ実施率を週1回以上が70%程度となることを目指す。」としている。

「週1回以上」スポーツを実施している市民の割合は48.6%であり、スポーツ庁の目標を下回っているが、前回（H29）の調査からの実施率は17.8ポイント高くなっており、市民が運動やスポーツを行う機会は増加している。

特に近年の健康志向の高まりもあり、ウォーキングやランニング等、道路で一人でも運動を行う人が増えたことが要因であると考えられる。

(2) 市民が運動・スポーツを行っている理由（表1）

「月1回以上」スポーツを実施している市民の割合は66.7%となっており、そのうち、運動・スポーツを行っている理由で高い数値を示した項目としては、「健康・体力づくりのため」75.5%、「楽しみや気晴らしのため」54.7%、「運動不足を感じるため」42.5%、「友人・仲間との交流のため」29.4%の順であった。

表1 出典：「高岡市民の運動・スポーツに関する実態調査報告書（2022）」 [単位：%]

項 目	全 体	性 別		年 齢							
		男性	女性	18-29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
健康・体力づくりのため	75.5	75.2	75.8	64.7	63.2	74.4	76.1	80.3	85.5	63.9	
楽しみや気晴らしのため	54.7	58.2	52.2	58.8	55.3	79.1	58.7	49.3	43.4	52.8	
運動不足を感じるため	42.5	41.8	43.0	41.2	39.5	39.5	43.5	33.8	44.7	61.1	
友人・仲間との交流のため	29.4	31.2	28.0	35.3	10.5	20.9	26.1	31.0	34.2	47.2	
美容や肥満解消のため	26.6	14.2	36.0	41.2	44.7	34.9	30.4	23.9	18.4	8.3	
自然とふれあうため	17.4	15.6	18.8	5.9	13.2	18.6	21.7	16.9	18.4	19.4	
自己の記録や能力を向上させるため	10.7	14.9	7.5	17.6	7.9	7.0	15.2	14.1	10.5	2.8	
家族とのふれあいのため	9.8	7.8	11.3	0.0	26.3	23.3	13.0	2.8	5.3	0.0	
精神修養や訓練のため	7.0	7.8	6.5	11.8	7.9	11.6	10.9	5.6	3.9	2.8	
その他	2.4	1.4	3.2	0.0	7.9	9.3	0.0	0.0	0.0	2.8	

※複数回答であるため、全体結果をもとに降順並び替え処理を実施している。

（３）学校体育館施設の利用状況（図１、表２、表３）

市民のスポーツ実施率が高くなっている中、地域でのスポーツ活動に利用されている小・中学校体育館開放の利用者数は平成19年度から令和５年度までで240,967人（▲52.6%）と大幅に減少（図１）している。

また、学校開放を行っている体育館面積の合計（表２）は、平成19年度から令和５年度までで、3,425㎡（▲9.4%）の減少であり、概ね横ばいの状況である。

学校開放の利用者数が減少する一方で、学校体育館開放の予約率（予約時間／利用可能時間）は、小・中学校の全体平均であり、87.1%と高い予約率となっている。（表３）

図１ 年度別の学校体育館開放の利用者数 資料：高岡市教育委員会 [単位：人]

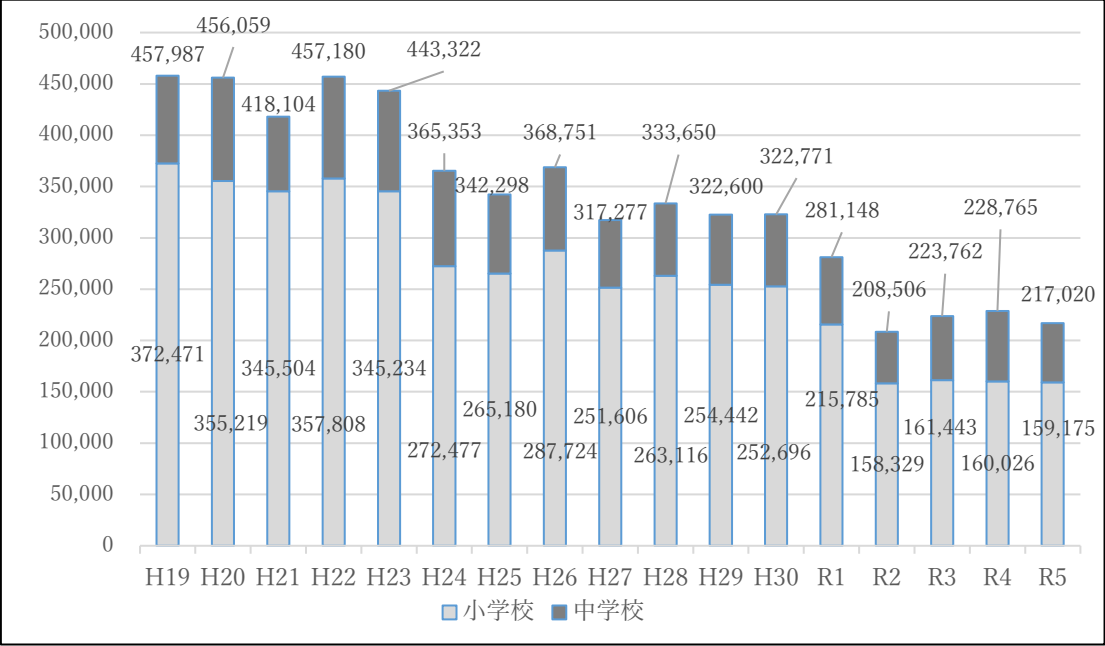


表２ 年度別の小・中学校体育館の面積合計 資料：高岡市教育委員会

年度	H19～H25	H26～R2	R3～R5	R6～
面積	39,964㎡	39,382㎡	38,682㎡	36,539 ㎡
(施設数)	(39施設)	(38施設)	(37施設)	(34 施設)

表3 R6学校別の1週間あたりの体育館開放予約率(R6.5月末現在) 資料:高岡市教育委員会

学校名	利用時間 (週)	利用可能な 時間(週)	予約率	学校名	利用時間 (週)	利用可能な 時間(週)	予約率
成美小学校	38.5h	46.0h	83.7%	戸出西部 小学校	38.0h	46.0h	82.6%
博労小学校	36.0h	46.0h	78.3%	中田小学校	36.0h	46.0h	78.3%
高陵小学校	41.0h	46.0h	89.1%	木津小学校	40.0h	46.0h	87.0%
下関小学校	42.0h	46.0h	91.3%	福岡小学校	37.0h	46.0h	80.4%
高岡西部 小学校①	41.0h	46.0h	89.1%	高陵中学校	25.0h	28.0h	89.3%
高岡西部 小学校②	36.0h	46.0h	78.3%	高岡西部 中学校	22.0h	28.0h	78.6%
万葉小学校	35.5h	46.0h	77.2%	南星中学校	24.0h	28.0h	85.7%
伏木小学校	41.0h	46.0h	89.1%	志貴野中学校	23.0h	28.0h	82.1%
古府小学校	35.0h	46.0h	76.1%	芳野中学校	25.0h	28.0h	89.3%
能町小学校	46.0h	46.0h	100.0%	牧野中学校	25.0h	28.0h	89.3%
南条小学校	44.0h	46.0h	95.7%	伏木中学校	26.0h	28.0h	92.9%
二塚小学校	44.0h	46.0h	95.7%	五位中学校	26.0h	28.0h	92.9%
野村小学校	46.0h	46.0h	100.0%	戸出中学校	25.0h	28.0h	89.3%
牧野小学校	40.0h	46.0h	87.0%	中田中学校	26.0h	28.0h	92.9%
太田小学校	35.0h	46.0h	76.1%	福岡中学校	26.0h	28.0h	92.9%
五位小学校	37.5h	46.0h	81.5%	国吉義務教育 学校(前)	46.0h	46.0h	100.0%
戸出東部 小学校	40.0h	46.0h	87.0%	国吉義務教育 学校(後)	25.0h	28.0h	89.3%

小学校及び前期課程平均 86.5%、中学校及び後期課程平均 88.7%、全体平均 87.1%

(4) 市民がスポーツ推進に向けて重要視する事柄(表4)

「地域で身近に利用できるスポーツ施設の整備」59.5%、「広く市民が参加できる各種スポーツ教室・大会等の開催」35.0%、「幼児期からの運動習慣の形成促進」35.0%、「障がい者のスポーツ推進」11.7%であった。

これらのことから、気軽に利用できる施設があり、誰もが参画できるインクルーシブなスポーツ活動が求められていると考えられる。

表4 出典:「高岡市民の運動・スポーツに関する実態調査報告書(2022)」 [単位: %]

項 目	全 体	性 別		年 齢							
		男性	女性	18-29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
地域で身近に利用できるスポーツ施設の整備	59.5	58.7	60.1	56.0	57.4	65.6	57.5	62.5	60.9	50.9	
広く市民が参加できる各種スポーツ教室・大会等の開催	35.0	33.8	35.8	32.0	37.0	21.9	35.6	32.7	43.5	38.6	
幼児期からの運動習慣の形成促進	35.0	30.3	38.4	40.0	50.0	31.2	30.1	36.5	31.5	31.6	
スポーツ指導者の育成	22.4	25.9	19.8	8.0	18.5	18.7	17.8	27.9	27.2	24.6	
学校体育スポーツの充実	15.6	13.4	17.2	28.0	16.7	23.4	8.2	11.5	15.2	17.5	
高岡市を代表するスポーツの育成・イベントの充実	14.7	17.4	12.7	12.0	13.0	9.4	15.1	21.2	10.9	17.5	
大規模なスポーツイベントが開催できるスポーツ施設の整備	14.3	15.9	13.1	12.0	16.7	20.3	19.2	13.5	10.9	7.0	
スポーツに関する情報提供	12.2	13.4	11.2	12.0	18.5	12.5	9.6	10.6	15.2	7.0	
障がい者のスポーツ推進	11.7	8.5	14.2	20.0	7.4	10.9	12.3	5.8	16.3	15.8	
総合型地域スポーツクラブの充実	9.6	11.4	8.2	4.0	5.6	7.8	8.2	13.5	8.7	14.0	
スポーツ団体・クラブの育成	9.4	9.5	9.3	12.0	9.3	12.5	9.6	9.6	7.6	7.0	
大規模スポーツイベント(全国的・国際的)の開催	7.7	10.4	5.6	12.0	9.3	20.3	6.8	3.8	4.3	3.5	
競技力の向上を目的としたスポーツ教室・大会等の開催	7.5	7.5	7.5	8.0	1.9	10.9	9.6	9.6	5.4	5.3	
地域プロスポーツ団体の支援	4.1	4.0	4.1	12.0	7.4	3.1	5.5	4.8	0.0	1.8	
スポーツ・ツーリズム(県外・海外からのスポーツ参加)の推進	3.2	2.0	4.1	4.0	9.3	6.2	1.4	1.0	3.3	0.0	
その他	2.6	3.5	1.9	0.0	0.0	3.1	2.7	2.9	1.1	7.0	

※複数回答であるため、全体結果をもとに降順並び替え処理を実施している。

2. 高岡市における障がい者スポーツについて

「市民がスポーツ推進に向けて重要視する事柄」において、「障がい者のスポーツ推進」が11.7%と比較的高い割合を示したことから、高岡市内で車いすインバスケケットボール、フライングディスク、ボッチャを行っている障がい者団体に対し、障がい者スポーツの活動に関する調査を行った。

①「何を求めてスポーツ活動を行っているのか」との質問に対しては、「人とのつながりや社会参加」、「障がい者同士の数少ない交流・情報交換の場」等の意見があった。

②「今後、どのような取り組みを行っていきたいか」との質問に対しては、「障がい者に限らず参加を受け入れる」、「障がいの有無による制限を撤廃する」等、インクルーシブな活動に向けての前向きな回答があった。